

2025年6月23日

株式会社岩手銀行

「岩手新事業創造ファンド3号」による投資について

岩手銀行（頭取 岩山 徹）と、いわぎん事業創造キャピタル（代表取締役社長 新里 真士）等が共同で組成した「岩手新事業創造ファンド3号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」という。）は、パワード義足の開発・製造・販売を行うBionicM株式会社（以下、「BionicM」という。本社：東京都文京区、代表取締役：孫 小軍）に投資を行いましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

BionicM は、「全ての人々のモビリティにパワーをもたらす」をミッションに掲げる東京大学発ベンチャーであり、下肢切断者が使う従来の義足（大腿義足）は骨と関節機能しか持たない受動式義足が一般的な中で、新たに「筋肉」という機能を加えたモーターによる電動アシスト付き義足を開発しました。

BionicM が開発したパワード義足は、健側（障害が無い側の身体）にかかる身体的負担の軽減、膝折れ転倒防止、椅子からの立ち上がり負担軽減、歩容の改善など義足ユーザーにとって様々なメリットがあるほか、世界最高峰のデザイン賞「Red Dot Design Award2020」にて最高賞を受賞するなど圧倒的なデザイン性も兼ね備えています。

「自分の足で歩く」という人間の根源的モビリティを支援する社会的意義の高い事業であることに加えて、岩手県出身者が共同創業者という繋がり等も勘案して、本ファンドからの投資決定に至りました。

岩手銀行グループは、起業家精神溢れる事業者を発掘するとともに、イノベーションに挑戦する企業や起業家の成長と発展を今後も応援してまいります。

記

1. 投資決定先の概要

企 業 名	BionicM 株式会社
代 表 者	代表取締役 孫 小軍
本社所在地	東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ 203 号室
創 業 日	2018 年 12 月 21 日
事 業 内 容	パワード義足の開発・製造・販売
投資額・方法	非公表・株式取得

2. 本ファンドの概要

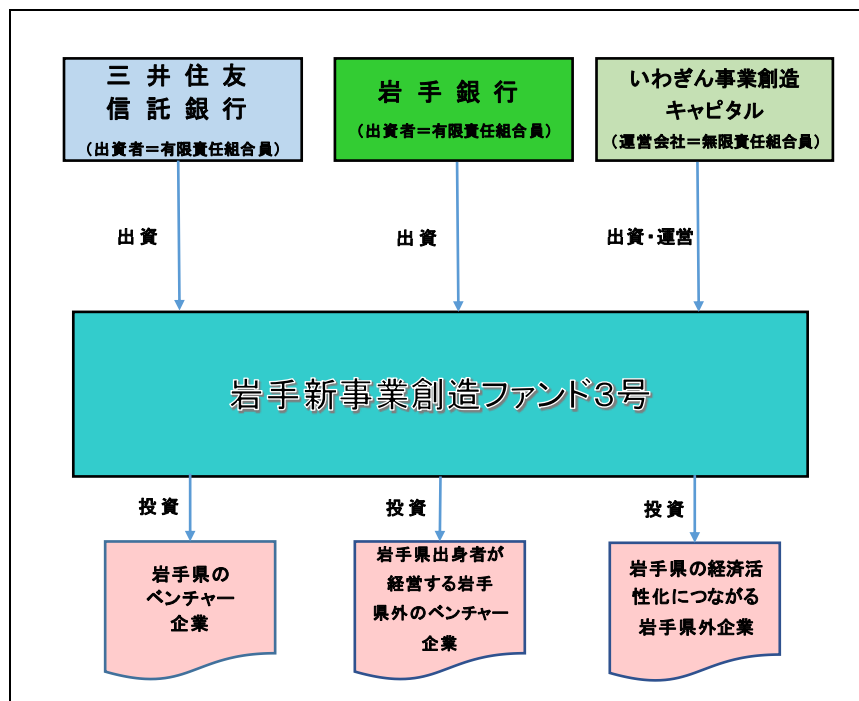
名 称	岩手新事業創造ファンド3号投資事業有限責任組合
設 立 日	2023年6月30日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行、三井住友信託銀行株式会社
期 間	投資期間5年、存続期間10年（但し、必要があれば期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

[投資方針]

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- （1）岩手県のベンチャー企業
- （2）岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- （3）岩手県の経済活性化につながる岩手県外企業

3. 本ファンドのスキーム図



以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

岩手銀行 営業戦略部 今野 電話：019－623－1111（代表）

いわぎん事業創造キャピタル 投資部 吉田 電話：019－621－1470